

意見書案第1号

(和光市議会)

原油価格高騰の対策強化を求める意見書

上記の意見書案を和光市議会会議規則第14条の規定により提出
します。

令和8年6月26日

和光市議会議長 小嶋 智子 様

提出者 和光市議会議員

待島美光

賛成者 和光市議会議員

吉田武司

塚澤啓二

菅原満

鎌田尔有

赤松祐造

(原油価格高騰の対策強化を求める意見書)

中東情勢が悪化する中で、原油タンカーがホルムズ海峡を事実上通れない状況が続いており、今後の情勢によっては、国内のガソリン価格が1リットル当たり200円を超える水準となる可能性も想定されます。

ガソリン等の燃料価格の高騰は、国民の日常生活を直撃するもので、企業においても、製品加工、輸送等のコスト増につながり、日本経済への悪影響が懸念されます。

国においては、「イラン情勢を踏まえた緊急的激変緩和措置」等を講じていますが、報道等による不安や先行きの不透明感から、物流コストの上昇、石油製品等の価格高騰、バスなどの公共交通の運行にも重大な支障を来すことも懸念されています。また、市民生活をはじめ様々な経済活動に大きな影響を及ぼすことが予測されます。

国においても、令和8年6月5日に成立した令和8年度補正予算には燃料価格高騰対策が盛り込まれていますが、今後の原油価格の動向を注視するとともに、燃料価格の高騰が我が国の経済や国民生活に及ぼす影響を最小限にとどめるため、燃料価格の激変緩和措置を含め、迅速かつ機動的な対策を講じるよう強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和8年6月26日

埼玉県和光市議会

内閣総理大臣	高市早苗	様
衆議院議長	森 英介	様
参議院議長	関口昌一	様
経済産業大臣	赤澤亮正	様